

白謡会・春の会番組

場所・平成三十年五月二十日（日）午前九時二十分始
日時・横浜能楽堂舞台（〇四五―二六三―三〇五〇）

主催・白謡会（中白根本部、神奈川支部、沢渡支部、六日町支部
長崎支部、熊本支部）

協賛・横浜市医師会能楽部

白謡会・春の会番組 平成三十年五月二十日(日)午前九時二十分始 於・横浜能楽堂舞台

連吟

西行桜

シテ 西澤 滋幸 ワキ 青山 圭佑

地 三武 孝 他男性会員

熊野

シテ 棟居 禮子 ツレ 糸井多倍子

地 菅原 秀子 他女性会員

素謡

ツレ 堤 美代子

通盛

シテ 鈴木 紀子 ワキ 一坂 洋三

(10・55)

地頭 関口 潔 副地頭 山口健次、長谷川次八

仕舞

東 北クセ 姥澤 賢

班 女クセ 河野 健三

融 神崎 克子

藤

素謡

シテ 永野由紀子 ワキ 越後貫 隆

地頭 山口健次 副地頭 一坂洋三、斉藤千賀子

仕舞

笹之段 関口 潔

網之段 三村 勉

鶉之段 佐藤 文孝

笠之段 加藤千恵子

素謡

子方 関口 節子

三井寺

シテ 北島 大靖 ワキ 鈴木 邦子

地頭 舍川重隆 副地頭 河野健三、菊田博

(11・50)

仕舞

山 姥クセ

内田 節子

善知鳥

近藤たね子

藤 戸

尾崎 純子

野 守

三野 仁子

連吟

雲雀山

シテ 中尾 操
ワキツレ 鈴木 幸子

地 龍田啓子、三野仁子、初田敏美、西尾まつ枝、鈴木紀子、永野由紀子、竹川綾子

蟬 丸

シテ 高井 倫子
ツレ 内田 節子

地 河野健三、越後實隆、一坂洋三、小林宏三、天野忠雄、菊田 博、小田切威

独吟

采 女

三野 仁子

素 謡

子方 尾崎 純子

兼房 長谷川次八

義経 河野 健三
鷲尾(省略)

攝 待

シテ 小島 洋子
ワキ 舍川 重隆

(14・20)

地頭 平戸仁英、副地頭 関口潔、菅原秀子

仕 舞

融

福井トシミ

箴

糸井多倍子

百 萬クセ

堤 美代子

船 橋

橋本 鏡子

連吟

大原御幸

シテ 西尾まつ枝

地謡 鈴木邦子、福井トシミ、斉藤千賀子、神崎克子、森川洋子、内田節子、鈴木紀子

難波

神舞

舞 松島 聡子 笛 中山 眞秀

地謡 平戸仁英、深田晴美、山森和夫(ワキ)。北島大靖、小林宏三、尾崎純子

舞躰子

清經

龍田 啓子

大鼓 橋本 鏡子 小鼓 近藤たね子 笛 中山 眞秀

地謡 青山圭佑、平戸仁英、一坂洋三、小林宏三、姥澤 賢

素謡

源氏供養

シテ 初田 敏美 ワキ 齋藤 三紀

ワキツレ 竹川綾子

地頭 深田晴美、副地頭 橋本鏡子、棟居禮子

(15・30)

連吟

杜若

シテ 石井 静江 ワキ 神崎 克子

地謡 松島總子、菅原秀子、斉藤千賀子、近藤たね子、糸井多倍子、堤美代子、齋藤三紀

独舞

羽衣クセ 小林 宏三

仕舞

弱法師 金山 武志

砧後 斉藤千賀子

舞躰子

高砂五段 大川 尚美

大鼓 三木極威子 小鼓 相良邦子 笛 大久保直樹

地謡 室谷正人、深島幹絵、平戸仁英、小竹久美子、小原露子

(16・40)

素謡

ツレ 加藤千恵子
トモ 小田切 威

景清

シテ 天野 忠雄 ワキ 中山 眞秀

地頭 青山圭佑、副地頭 三武孝、北島大靖

附祝言

(終演午後五時五十分)

注① 謡の地謡には、会員及び会員のご友人の参加は自由です。

注② 昼食は、能楽堂二階の食堂で用意致します。また、楽屋での給茶は省略しますので、ペットボトルなど飲み物をご持参下さい。会終了後、野毛の「一の蔵」にて懇親会を催します。

備考

○素謡省略箇所

通盛Ⅱ①四丁表の上歌 ②クセを省き、翔あとのシテへ跳ぶ

藤Ⅱ省略箇所なし

三井寺Ⅱ四丁裏の翔から、七丁表の地謡(次第)の留まで省く

攝待Ⅱ①一丁裏の子方より三丁裏のシテの謡まで省く ②六丁裏のワキより十二丁表のシテの謡まで省く

源氏供養Ⅱ五丁表のワキのカカル謡より七丁表の地謡(次第)の留までを省く

景清Ⅱ①一丁裏の、ツレ・トモの下歌と上歌を省く ②十二丁裏上歌よりシテの語りまで省く

○連吟の範囲

西行桜Ⅱサシ以降、最後まで

熊野Ⅱ一丁裏ツレの次第、サシ謡、道行のあと飛んで、八丁表シテの一セイからロンギ留

雲雀山Ⅱ五丁裏のワキツレ「いかに尋ね申すべき・・より九丁裏クセ留(・・傷はしき)まで

蟬丸Ⅱ十一丁表、シテのサシ謡(遠くは浄ぞう・・)より最後まで

杜若Ⅱ六丁裏のワキ「これは末世の・・よりクセ留(十丁裏一杯)まで

大原御幸Ⅱ十一丁裏、サシ(シテ「されば天上の・・」より、最後まで

○仕舞地謡担当 正面席に向かって左からの着座順、右端が袴後見)

第一群(東北ほか)Ⅱ中尾操、山口健次、平戸仁英、北島大靖、小林宏三(袴)

第二群(笹之段ほか)Ⅱ橋本鏡子、青山圭佑、平戸仁英、菊田博、長谷川次八(袴)・・無本

第三群(山姥ほか)Ⅱ松島總子、関口潔、平戸仁英、三武孝、中山眞秀(袴)

第四群(融ほか)Ⅱ内田節子、舎川重隆、平戸仁英、森川洋子、河野健三(袴)

第五群(弱法師ほか)Ⅱ福井トシミ、深田晴美、平戸仁英、一坂洋三、姥澤賢(袴)「

○舞囃子の謡いだし

難波Ⅱワキの街謡のあと、天女舞の次のツレ謡いに跳んで、最期まで

清経Ⅱシテの「さては仏神・・」より最後まで